



第2回 IPAB コンテスト

コンピュータで薬のタネを創る2

<http://www.ipab.org/eventschedule/contest2/>

第二回 IPAB コンテスト賛助（広告掲載）のお願い

2014年12月5日

非営利活動法人 並列生物情報処理イニシアティブ (IPAB)理事・創薬情報 WG 担当
第二回 IPAB コンテスト運営委員会
委員長 関嶋政和

賛助（広告掲載）のお願いについて

並列生物情報処理イニシアティブ (IPAB)では社会貢献活動の一環として、IT 創薬（コンピュータを用いて新薬候補化合物の効率的な探索を行う方法）の啓蒙と人材育成を目的としたコンテストを行っております。2014年に開催された第一回コンテストでは、産業界・学界からIT創薬のプロフェッショナル・、IT創薬に関しては素人を名乗るグループ、学生グループなど多岐にわたる10のグループの参加がありました。このコンテストを通じ、同じ課題に対して取り組み、議論することで参加者にIT創薬に関わる様々なことを学ぶ機会を提供でき、IT創薬に関する人材育成に対して大きな貢献ができたと考えております。

この度、前回コンテストの結果、反響を受けまして、第二回のコンテストを開催させていただき運びとなりました。本コンテストはボランティアベースで実施をされており、今後の継続のためにも皆様のご支援を必要としております。今回のコンテストの実施に当たりまして、本活動にご賛同くださりIT創薬の一層の活性化をともに目指してくださる法人の皆様にご賛助（広告掲載）を頂ければ幸いです。広告掲載の詳細および掲載料につきましては以下をご参照下さい。

広告費と広告内容

種別 A：30万円（税込）

グランプリまたは審査員特別賞として企業名を冠した賞を設定いたします。企業ロゴまたは企業名を IPAB コンテストウェブページ内に掲載いたします。コンテストの講評時に配布される冊子に広告を掲載いたします。

種別 B：5万円（税込）

企業ロゴまたは企業名を IPAB コンテストウェブページ内に掲載いたします。コンテストの講評時に配布される冊子に広告を掲載いたします。

お申込み方法

配布しております申込書（または、コンテストウェブページの「広告掲載のお願い」の項目にて配布）に広告の種別（A または B）および申込者の情報をご記入の上、office@ipab.org にお送りください。受付後 IPAB コンテスト運営委員より、掲載する情報などについてご連絡いたします。

第二回 IPAB コンテストウェブページ

コンテストの概要、スケジュール等につきましては、以下の URL からご確認下さい。

<http://www.ipab.org/eventschedule/contest2>

また、第一回の詳細につきましては以下 URL をご参照ください。

<http://www.ipab.org/eventschedule/contest>

運営体制

関嶋政和（委員長、IPAB 理事・創薬情報 WG 担当／東京工業大学）、大野一樹（株式会社カタリスト／東京工業大学）、石田貴士（東京工業大学）、千葉峻太郎（東京工業大学）

お問合せ先

IPAB 事務局 office@ipab.org